

ゴルフ場利用税の廃止を！ 道内ゴルフ関連3団体が道に要望書を提出

2015年8月6日

北海道ゴルフ連盟（吉野次郎会長）、北海道ゴルフ場支配人会（龍嶋浅雄会長）、一般社団法人日本ゴルフ場経営者協会北海道支部（堂垣内正弘支部長）など道内ゴルフ関連3団体は8月6日、辻康弘北海道副知事にゴルフ場利用税の廃止を求める要望書を手渡した。



HGA吉野会長(中央)が、辻康弘北海道副知事に要望書を手渡した。

全国ゴルフ関連団体で組織する「ゴルフ場利用税廃止運動推進本部」と連携した全国一斉陳情活動の一環。

要望書の内容は以下の通り。

本税を廃止すべき理由

1. スポーツに課税するのは許されない。
2. ゴルフ場利用税の存在は明らかにスポーツ振興を阻害している。
3. そもそも消費税導入時にゴルフ場利用税は廃止されるべきであった。
消費税に加えて二重課税することは不公平である。
4. ゴルフ場は特別な行政サービスを受けておらず、地元経済に貢献している。